

## 退職所得にかかる分離課税分の町民税県民税納入申告書

提出先  志免町長  年 月 日  提出	徴収月 年 月分	(特別徴収義務者) 住所又は所在地 〒 氏名又は名称 Ⓜ	担当者所属										
	納入年月日 年 月 日		氏名										
	人員計 人		電話番号										
	納入税額計 円	法人番号又は個人番号 (右詰めでご記入ください)	<table border="1" style="width: 100%; height: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td> </tr> </table>										

退職手当等の支払いを受ける者の住所及び氏名	退職手当等の総支払金額	勤続期間及び年数	特別徴収税額	備考
住所	円	自 至	町民税 円 県民税 円	
氏名	(役職名)	勤続年数 年 計	円	
住所	円	自 至	町民税 円 県民税 円	
氏名	(役職名)	勤続年数 年 計	円	
住所	円	自 至	町民税 円 県民税 円	
氏名	(役職名)	勤続年数 年 計	円	
住所	円	自 至	町民税 円 県民税 円	
氏名	(役職名)	勤続年数 年 計	円	

地方税法第50条の5及び第328条の5第2項の規定により上記のとおり分離課税に係る所得割の納入について申告します。

<記載要領>

- 1.「徴収月 年 月分」欄には、退職手当等を支払った年月を記載してください。
- 2.「人員計」欄には、退職手当等の税額を徴収した人員を記載してください。
- 3.「法人番号又は個人番号」欄には、特別徴収義務者の13桁の法人番号(個人事業主の場合は12桁の個人番号)を記載してください。  
退職手当等の支払いを受ける者の個人番号の記載は不要です。
- 4.特別徴収税額の「町民税」「県民税」欄には、退職手当等から徴収された分離課税にかかる所得割の町県民税額を記載してください。